

第12回市民自治推進委員会 防災・環境部会会議録

- ◆開催日時：平成29年10月30日（金） 18：00～
- ◆開催場所：登別市役所2階 第2委員会室
- ◆出席部会員：部会長 江口 武利
副部会長 川島 芳治
部会員 丸 博子
久保田 博史
和泉 薫
千葉 秀樹（協働推進庁内委員会）
【総務部総務G 防災主幹】
- ◆欠席部会員：部会員 遠藤 潤
- ◆事務局：伊藤 慶一郎【市民生活部市民協働G主査】
笹田 恭平【市民生活部市民協働G】
- ◆議題：部会長・副部会長会議振り返り
避難訓練のデータ収集等について

《事務局》

事務局から今日の会議の流れを説明させていただきます。

始めに、10月24日に開催しました第5回目の部会長・副部会長会議の概要について説明させていただき、部会長に引き継ぎたいと思いますのでよろしくをお願いします。

まず、登別市市民自治推進委員会の各部会の取組について、ご説明いたします。

お配りしておりますA3横版の資料をご覧ください。

この様式は、前回の委員会でお配りしているものをベースとし、「現在の取組内容」欄を最新の状況に更新しているのと、各部会の中で協議し、平成30年度の取組に必要な予算として要求している内容を「取組に係る必要予算」欄に記載しております。

10月24日に開催した第5回部会長・副部会長会議では、まずは各部会の『健康』に関する取り組みの進捗状況の確認及び情報共有を図りました。

併せて、一部の自治推進委員をはじめ、その他色々な方面から、「健康に関する取り組みは、今後どうしていくのか？」ですとか、「続けるのか、やめるのか、又は違う新しいテーマを設けるのか？」などといったご意見を聞くようになり、まずは部会長・副部会長会議で一度、『健康』というテーマの方向性の確認を行い、各部会等で協議していただくということで、一番右の「今後の方針・予定」

欄を空欄としております。

『健康』に関する取り組みは、例えば料理教室や健康座談会など、既に取り組みを実施している部会もあれば、ウォーキングマップ更新後に取り組みを検討している部会もあるなど、進捗状況は各部会でまちまちであることから、現段階では『健康』に関するテーマについて、統一したゴールは定めず、各部会、必要な取り組みは継続しつつ、登別市まちづくり基本条例で定める、市民自治の推進や市民と市の協働のあり方、また、市の進める事務・事業等について協議していくこととしました。

また、市から、第3期基本計画・第1次実施計画における進捗状況について、文書にて報告と意見照会があったことを受け、まずは部会長・副部会長会議で内容等、直接説明してもらい、必要に応じて各部会においても説明をして欲しい、といった要望もありました。

次に、ホッチキス止めされている、「広報8月号」ですが、これまでの部会長・副部会長会議でも、市民自治推進委員会の取り組みを市民に知ってもらうため、年に1度くらいは広報紙で周知した方が良いのでは、という意見があったことから、特集記事を組んでいただきましたので、参考にお配りいたします。

続きまして、両面刷りの新聞記事をご覧ください。

10月13日付けの記事では、市民自治推進委員会の活動に関する説明、裏面の記事では、まちづくり部会が取り組む「健康座談会」についても紹介されておりますので、のち程ご覧いただければと思います。

最後に、A3縦版の記事、受動喫煙の防止関連についてであります。

道の受動喫煙防止条例の動きに合わせ、登別でも受動喫煙防止を進めていく必要があり、市民自治推進委員会においても逐次、情報提供していくこととしておりました。

この記事は、北海道がん対策「六位一体」協議会が、北海道がんサミットでまとめた要望を北海道や札幌市等に手渡し、施策で実現するよう要望する、という内容のもので、11項目に渡る要望内容となっております。こちらについても、のち程、ご覧いただければと思います。

事務局からの説明は以上になりますが、部会長と委員長、副委員長も会議に出席されておりましたので、会議の内容等について追加の説明がありましたらお願いいたします。

【部会長】

健康をテーマはもう2年くらい行っていて、その事ばかりやっていると他のことができなくなってしまうと話が出ました。

防災・環境部会は避難訓練の際にウォーキングを行うくらいしかできないですし、健康をテーマとして行っても進展は見込めないですね。

【副部会長】

健康のテーマに区切りをつけて、新たな取り組みを行っていく方向で進めていくという話も出ました。

【部会長】

防災・環境部会としては、ウォーキングマップが完成次第、マップを活用し各地域の避難場所を確認しながらウォーキングを行っていく話をしました。

ところで、マップはいつ頃完成予定ですか。

【事務局】

今年度中には、完成すると聞いております。

【副部会長】

マップは市内を1枚に集約するのですか。

【事務局】

まだ、どのような形になるのかはまだ検討段階と聞いています。

【部会長】

前回まで、避難訓練のデータの話をしていましたが、避難訓練の報告は年度内に集めるのが良いと思いますが、開催都度、報告をもらったほうがいいですね。

【事務局】

毎回、連合町内会経由で各町内会に依頼するのですか。

【部会長】

そうですね。このアンケート用紙ですが、手間のかからないように変更したほうがいいのかもかもしれませんね。

このことに関しては、連合町内会の意見も聞いたほうがいいですね。

【副部会長】

この用紙だと記入者の負担になってしまうので、もう少し簡潔な内容にこの用紙を変えたほうがいいですね。

【庁内委員】

選択式にしてみてもうどうですか。

【部会長】

そうですね。選択式にした方が記入者の負担が少なくて済みますね。一度、連合町内会と打ち合わせすべきですね。

【事務局】

後日、事務局で連合町内会と協議を進めたいと思います。

【部会員】

そうですね。その形で進めていきましょう。

【部会長】

先程、都度報告をもらうと言いましたが、連合町内会に負担もかかると思うので年に1回でいいかもしれませんね。

【部会員】

そうですね。まずは、1回行ってから考えてもいいですね。

【事務局】

避難訓練は冬にも行っているのですか。

【部会長】

冬は雪が降り、路面も凍結し、ケガのリスクが高まるので行わないと思います。

【副部会長】

私の町内会は11月に行うこともあります。

【事務局】

避難訓練を1年に2回行っている町内会もあるのですか。

【部会長】

行っている町内会と行っていない町内会があります。

【庁内委員】

冬も含めて、年に3回行っている町内会もあるそうです。

【副部会長】

災害はいつ起こるか分からないので、冬の避難訓練も必要なことだと思いますが、高齢者は足腰が弱いので、ケガのリスクが高まる冬は、やるべきではないと思います。

【部会員】

私の町内会の避難訓練は、車椅子の方も参加して訓練を行いました。ですが、外では車椅子をスムーズに動かすことが難しく、大変でした。

【部会員】

話は変わりますが、最近の犯罪等のニュースを観て気になっていたのですが、登別市の街の中での防犯カメラ設置状況はどうなっていますか。

【事務局】

街の中では設置しておりません。はっきりしたことは申し上げられないのですが、施設等では設置している場所もありますが、管理責任者は誰が行うのかと、プライバシー等の問題もあるので、現時点では話が進んでおりません。

【部会長】

防犯カメラの設置費用は20万円前後かかると聞きました。

【部会員】

設置費用等かかるとは思いますが、防犯カメラの映像が決め手となって、事件が解決したケースが最近ありましたよね。

【事務局】

良い所もありますが、悪い所もありますよね。

【部会員】

コンビニは外に向けて設置していて、防犯や駐車場でのトラブルなどに役立ちますよね。

【部会員】

現在は、車にドライブレコーダーを設置する人も増えていて、さまざまな場面でカメラが必要とされていますよね。

【部会員】

話は変わりますが、ウォーキングマップを作成している途中だと思いますが、避難所などが網羅されているものになるのですか。入っていないのであればそのような情報も必要ですよ。

【事務局】

すべての避難所の情報を載せるのは難しいと聞いております。高台避難所はマップに載せると聞きました。

次回までに、ウォーキングマップの内容と避難訓練のアンケートを連合町内会に確認して報告します。

次回の部会は、日程が決まり次第、事務局から連絡いたします。

【次回の取組内容】

連合町内会を交えた避難訓練報告用紙の最終協議